

# 須坂市健康経営宣言

組織の基本は人であり、人を組織の財産とし「人財」を育て、活躍できる環境を整えることが、組織の活性化を促し、さらに市民サービスの向上へつながるものと考えます。

健康は、人々にとってかけがえのない宝であり、幸せな家庭、活力みなぎる須坂市をつくるための基本をなすものです。

須坂市は、職員一人ひとりのWell-beingの実現を目指し、心と体の健康を保ちながら、能力を最大限発揮できる健康づくりや環境づくりを一層推進するため、ここに「健康経営」に取り組んでいくことを宣言します。

2024年8月1日

須坂市長 三木 正夫

# 基本的な観点

## 健康保持・増進

「心」と「体」の健康保持・増進を図るため、早期ケアに努め、健診・検診の受診促進とフォローアップにより、生活習慣病を予防します。

## ワークライフバランスの推進

職員一人当たりの労働生産性向上を目指すため、労働時間の適正化、休暇の取得促進を図り、ワークライフバランスを推進します。

## 多様な働き方と職場環境の整備

職員の意欲を高めつつ、職員の持っている能力を最大限発揮に発揮できるように、多様な働き方を推進するとともに職場環境を整備します。

# 推進体制

健康経営を推進するにあたっては、市長を健康経営責任者、総務部長を健康経営推進者とし、総務部総務課が推進主体となり、安全衛生委員会で協議しつつ、各関係機関と連携しながら、健康経営を推進します。

健康経営責任者

須坂市長

健康経営推進者

総務部長

健康経営推進担当

総務課

安全衛生委員会

産業医  
産業カウンセラー

職員共済組合

職員労働組合

職員互助会

安全衛生推進者